

2023年 3月 12日 《 聖 餐 式 》

主 日 礼 拝

司 会 ②白川 達男兄

奏 楽

祈 禱 ②石井 秀人兄

賛 美 聖歌397番 ～万物の支配者～

詩篇 23 篇

聖書朗読 申命記6章4～15節

特別賛美 大和カルバリー聖歌隊&アンサンブル

メッセージ 「聞け、イスラエル(神の民)よ！」

石井 潤 牧師

聖 餐 式 賛美「主イエスの十字架の血で」

献 金 聖歌229番 ～アメイジング・グレイス～

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 賛美 「叫べ、全地よ」

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

★本日は聖餐式の恵みを感謝します。今週も主の守りを祈ります。執事会(1時)。

☆今週の祈り会：○早天祈禱会、明朝6時。◎木曜祈禱会：①午前10時半、

②夜7時半(大和祈禱会ライブ映像)。○準備祈禱会：土曜夜8時。

★木曜午後2時～、上田市大手の石井兄妹宅にて家庭集会が行われます。

☆来週の第二礼拝直後「信徒懇談会」が行われます。(司会:白川兄/祈禱:松岡姉)

☆一年に一回聖書を完読できる！*Bible Reading Plan* [3/12- /19]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	申命記 8-10	11-12	13-16	17-20	21-23	24-27	28-29	30-31
新約								
チェック	〇〇	〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇	〇〇

「聞け、イスラエル(神の民)よ！」

～あなたがたは主によって救い出されたのだ！～

「しかし、あなたがたは、選ばれた民、王の祭司、聖なる国民、神のものとなった民です。それは、あなたがたを闇の中から驚くべき光の中へと招き入れてくださった方の力ある顕現を、あなたがたが広く伝えるためです。あなたがたは、『かつては神の民ではなかったが、今は神の民であり、憐れみを受けなかったが、今は憐れみを受けている』のです。」

ペテロの第一の手紙2章9－10節〔協会訳〕

たった一度だけ、神様の命令に完全に従わなかったため、モーセは、約束の地に入ることはできませんでした。そして、現在はヨルダンの国にありますが、ネボ山の頂上(ピスガ)から約束の地を見ただけでした。

私もイスラエル旅行をさせてもらった時に、その頂上からヨルダン川をはさんで、向こう側に少しかすみがかっていましたが、しっかりと、エルサレムが見えました。その景色を見ながらモーセは天に召されたのだなあとしみじみと感じました。

そして、そのモーセが、「もう一度語る」と言って、これから約束の地へと入ろうとするイスラエルの民に対してせつせつと語ったのがこの「申命記」でした。

罪、奴隷の世界であったエジプトから出たこと、また、紅海で、荒野で、生きた創造主なる神様の奇跡の中を歩んだこと、そして、いよいよ、これから約束の地へと入って行くが、自分たちは特別な民であったから神様の恵みを受けたのではないこと、小さく、頑固で、愚かな民であるにもかかわらず、神様が導かれたのは、神様の特別な選びであったこと、そして、これからエジプトだけではなく、多くの民たちの中に入って行くが、決して彼らの習慣に倣ってはいけないということ、なぜなら、彼らは本当の神を知らず、自分の心のままに生きているだけであるから。ペテロ書の語るには、その自分の心のままに生きている人々に対して、私たちが証しとなり、神の顕現であられる、イエス・キリストを伝えるためののだとはっきりと語っています。

「あなたは周りから影響を受けてしまっているが、周りに影響を与える者となりなさい！」と大学時代に主が私に語られたように、私たちにはキリスト者として周りの人々に影響を与える使命があります。どのように影響を与えることができるかということは、それぞれの賜物、状況によって変わってきますが、その姿勢は変わらずに与えられている私たちの使命です。

イスラエルの民の使命もそこにありました。しかし、やがては彼らは周りから影響を受けて自分たちの信仰を妥協してしまいます。だからこそ、律法＝神のみことばを至る所に見るように置いて、主から決して離れないように注意したのです。それでも、彼らの信仰は揺るがされましたが、様々な神様からの助けによって――預言者や、リーダーたちを通して――軌道修正され続けます。私たちの歩みの同様です。「いつも、目を覚ましていなさい！」と励ましてくださる主の御声をお聞きしながら共に進んでいきましょう！